

2020年度「食から持続可能な社会の形成を考える学習会」
持続可能な環境保全型農業を推進している「クリーンミルク生産農場」の見学
終了報告書

2021年3月19日
新潟県生活協同組合連合会

I. 委託内容

令和2年度3回目の学習会は、安全安心な牛乳を供給することを目的に「HACCP（ハサップ）」を取得し「畜産安心ブランド（クリーンミルク生産農場）」として県の認定を受けている「(株) 神田酪農」の見学を企画しました。餌やり体験などで牛とふれあうことと代表の神田豊広さんから生乳ができるまでの過程、酪農の仕事における牛との関りを愛情あふれる解説で披露いただき、エシカル消費への関心を深めていただきました。

実施にあたっては新型コロナウイルス感染防止の観点から、募集人数を30名とし、3密を防ぐなどの感染防止対策を徹底して実施しました。

II. 企画内容

1. タイトル：2020年度（令和2年）「食から持続可能な社会の形成を考える学習会」
持続可能な環境保全型農業を推進している「クリーンミルク生産農場」の見学
2. 日 時：3月13日（土）午前8時15分～12時00分
3. 会 場：(株) 神田酪農（阿賀野市六野瀬 331）
4. 主 催：新潟県
5. 企画・運営：新潟県生活協同組合連合会（新潟県受託事業）
6. 参加対象者：募集定員30人：新潟県内在住の方、小学生以上（事前申込必要）
7. 参加者：28名（当日体調不良によるキャンセル2名）
8. 行事共済：有（主催者側で一括加入手続きをします。）
9. 学習テーマ：持続可能な環境保全型農業を推進している「クリーンミルク生産農場」の見学
10. 次第・スケジュール
 - * 新潟駅南口 受付開始 8：15
 - ① 新潟駅南口 出発 8：30
 - ② 神田酪農 着 9：30
 - ③ 牛舎及び「みるぱす」での解説・体験見学及びソフトクリーム又はジェラートの試食
○解説者：代表取締役 神田 豊広氏
 - ④ 神田酪農 発 11：00
 - ⑤ 新潟駅前南口 着 12：00
11. 費用：302,031円（消費税込）
12. 学習会の内容

（株）牛舎内において、生後間もない牛と妊娠前の牛、そしてお産前の牛がいる牛舎で代表の神田

さんから生乳が生産されるまでの過程を解説いただき、合わせて子どもを中心に希望者から餌やり体験をやっていただいた。牛の種類から牧草の種類、朝夕の乳しぼりと牛のお産など様々な質問を出していただき酪農についての理解を深めていただいた。同時に愛情が注がれて生まれるミルクの価値をエシカル消費の視点で考えていただいた。

*帰りに神田酪農だけで生産された生乳で作られた牛乳を参加者に試飲用としてお持ち帰りいただいた。

13. アンケート結果 (別紙アンケート結果参照)

アンケート結果から牛乳ができるまでの過程を理解いただき、エシカル消費についての理解が深まったことが伺える。

14. 効果

親子での参加者が多く餌やり体験などを通じて実際に牛と触れ合いながら疑問点をその場で生産者から聞けることで、牛乳の価値を理解いただいた。365日休みのない酪農の仕事の苦労を理解いただき、牛への愛情を注ぐ中で生まれるミルクの価値を考えていただくことができた。

15. 課題

参加希望者が80名を超え、コロナ禍でもあって参加者を限定せざるを得なかったことが残念であった。タイミングよく新潟日報の取材が入ったが、広く県民にお知らせするにはマスコミとの連携を検討する必要があると感じた。

16. 添付資料

- ①参加者名簿
- ②募集チラシ
- ③当日資料
- ④アンケート集約結果
- ⑤当日の様子(写真)



以上